

三鷹市 東多世代交流センター（ひがしじどうかん）

麻雀の日～あそびでつながる多世代交流～

取組の背景・目的

【取り組み背景】

令和6年度まで小学生以上を対象に月に1回（原則第1日曜日）「ボードゲームの日」を行っていた。そこでは様々なボードゲームを用意し、参加者が自由に選んで遊んでいたが、麻雀の人气が非常に高かった。

また、センターを利用する中高生や大人からも麻雀がもっとできる機会を増やして欲しいとの声が度々届いていた。このように小学生から大人まで幅広い世代の麻雀ニーズが高いことが分かり、麻雀を明るく健康的に楽しめる事業として実施することとした。

【目的】

- 麻雀を通じて年齢・世代や地域を超えた交流を図る（コミュニティの創出）
- 地域組織活動の育成支援
- さまざまな世代の居場所づくり

取組の概要

- ・実施場所
三鷹市東多世代交流センター（ひがしじどうかん）
- ・実施頻度及び開催時間
毎月第1日曜日 14時～16時
- ・対象
小学3年生以上
- ・職員体制
センター職員1名 協力スタッフ（大人）2名
- ・実施方法

ゲームを始める前に、レベル別に分かれてグループを作り、各卓3人から4人になるように割り振る。初心者卓には若者スタッフがサポートに入り、麻雀のやり方をレクチャーし、経験者卓は牌の切り方などで迷った際にスタッフがアドバイスする。

また、全体に向けたアドバイスはホワイトボードを使って説明する。参加人数によっては実際にゲームの中にスタッフが入り、一緒に楽しみつつ、質問や気づいたことがあればアドバイスする。最後の点数計算はスタッフが行う。



工夫点・留意点

・レベルに合わせた環境づくり

各レベルに合わせて卓を設定しており、同程度の実力の方と一緒に麻雀ができる他、麻雀を覚えたい人、レベルアップをしたい人など、参加者との会話をとおしてニーズを把握し、事業を進めている。

・麻雀をとおした仲間づくり

麻雀は仲間づくりのツールと考え、毎月開催することで年齢や地域を超えた関係構築に留意している。

また、レベルや年代に配慮してスタッフ側でグループを作る等、麻雀を楽しみながら自然に交流ができるよう工夫している。

・若者スタッフの活躍

児童館を利用しながら育った地域の若者が、スタッフとしてさまざまな世代に応じた指導・助言を行い、交流のかけはしになっている。

取組の効果

・全くの初心者で麻雀を覚えるために参加していた方々は、最初はスタッフにアドバイスを求めることもあるが、回を重ねるごとに自分でゲームを進め主体的に楽しむことができる。

・基本的なルールを覚えた子どもは上のレベルの大人と一緒にゲームができるようになっており、全体をとおして、麻雀スキルのレベルアップと異年齢の交流が促されている。

・事業に参加するだけでなく、日常の中で連絡を取り合うようになっていたり、自主グループの発足を検討したりするなど、「麻雀の日」を通じて参加者同士の関係が深まっている。

・ポスターの掲示以外にも、センターから毎月発行しているお便りでも周知を行っているため、子どもだけでなく保護者世代の方からも申込みがあり、センターを知ってもらうきっかけになっている。

課題・今後の展開

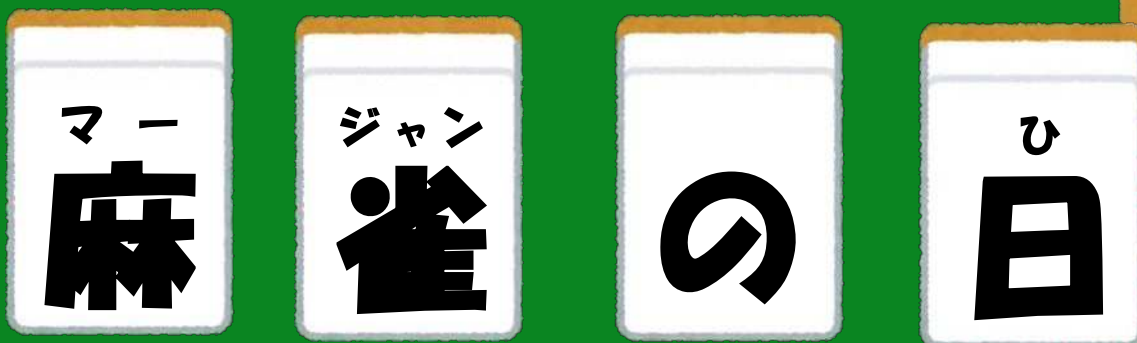
・参加者同士の仲が深まっているのは良いが、メンバーの固定化が課題でもある。より多くの方に知ってもらえるよう市の広報紙等様々な媒体で周知を図る。

・レベルによっては同世代でかたまってしまうこともあるため、様々な年代の人がより関われるようくじ引きで席を決めるなど進め方の検討が必要である。

・いったん麻雀が始まってしまうと途中からの参加が難しい。待つ間は、見て学ぶ機会にもなっているが、途中からでもしやすいよう会の進め方を工夫する必要がある。



た せ だ い こ う り ゅ う じ ギ ゃ う
多世代交流事業



マージャン とくべつ ひ
麻雀ができる特別な日

こ おとな かた さん か だいかんげい
子どもはもちろん大人の方の参加也大歓迎です。

ねんれい せだい こ いっしょ マージャン たの
年齢、世代を超えてみんなで一緒に麻雀を楽しみましょう！

ていいん
定員

にん せんちやくせい
16人(先着制)

たいしょう
対象

しょうがく ねんせいいじょう
小学3年生以上

かいじょう
会場

ひがした せ だ い こ う り ゅ う
東多世代交流センター
工作室

じかい
次回は

3月1日

14:00～16:00

お申し込み・お問い合わせ

みたかしひがしたせだいこうりゅう
三鷹市東多世代交流センター

TEL : 0422-46-0408 (受付 9:00～17:00)

